

環境調査結果について

環境保全協定や関係法令等に基づき、周辺の水質等（地下水及び河川水）の測定を実施しています。昨年3月から本年8月までの調査結果については、これまでと同様、異常は認められませんでした。

調査結果は、「エコパークかごしま」のホームページに掲載しています。



地下水ピット

施設見学・申込みについて

地域住民や県民の皆様に「エコパークかごしま」の必要性や安全性などを理解していただくため、視察（見学）を受け入れています。

開業以来、本年8月末までに、県内外から約5,600名の方が見学に来られています。

先日は、中国から常熟市の公式団5名の皆様が視察に訪れ、「技術がとても進んでいる」、「安全面が行き届いている」などの感想をいただきました。

また、児童・生徒を対象とした施設見学も受け入れていますので、ご希望の場合は、お気軽にお問い合わせください。



中国常熟市公式団の皆様

地域振興策について

鹿児島県においては、エコパーク周辺の地域振興策として、県道百次木場茶屋線の道路整備や準用河川阿茂瀬川の改修工事を行っています。

このうち、エコパーク付近の県道百次木場茶屋線の道路拡幅工事については、年内の完了を予定しています。

周辺の皆様方には、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。



県道百次木場茶屋線

編集後記

記録的な大雨や台風などの自然災害が全国各地で発生していますが、「エコパークかごしま」では、安心・安全な施設の運営を続けています。

今後も分かりやすい情報を発信するとともに、引き続き安心・安全を第一とした施設の運営に努めてまいります。

【問い合わせ先】

○公益財団法人鹿児島県環境整備公社
〒895-0033 薩摩川内市川永野町 6924 番地 11
TEL/FAX 0996-21-1220/0996-21-1360

※この「エコパークかごしま通信」は、当会社ホームページ (<http://www.ep-kagoshima.or.jp/>) でも閲覧いただけます。

エコパークかごしま通信

VOL.26



令和元年10月
公益財団法人鹿児島県環境整備公社
(エコパークかごしま)

「エコパークかごしま安全監視委員会」について



本年8月27日に第11回「エコパークかごしま安全監視委員会」が開催されました。

委員会では、当会社から廃棄物の搬入状況や埋立状況、環境モニタリングの実施状況について報告を受けた後、覆蓋施設内の散水や埋立作業の状況を確認しました。



会議終了後、樋口委員長代理（福岡大学大学院教授）は、「エコパークかごしまは最終処分場として日本を代表する施設であり、構造的に問題はなく、順調に稼働している。」とコメントされ、委員会として「エコパークかごしま」が安全に稼働していることを確認しました。

廃棄物の受入状況について

平成27年1月の開業から本年8月末までに約13万9千トンの廃棄物を受け入れました。

廃棄物の種類は、多い順に、燃え殻が約42%で約5万8千トン、がれき類（廃石膏ボード含む）が約22%で約3万トン、汚泥が約16%で約2万3千トンなどとなっています。

廃棄物の種類	搬入量(トン)	割合(%)
燃え殻(一般廃棄物含む)	57,991.80	41.86
がれき類	29,803.28	21.51
汚泥	22,734.79	16.41
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	10,702.39	7.73
ばいじん	7,129.88	5.15
木くず	6,807.09	4.91
廃プラスチック類	1,475.61	1.07
13号廃棄物	1,002.61	0.72
鉱さい	287.39	0.21
紙くず	197.38	0.14
繊維くず	190.48	0.14
動植物性残さ	156.83	0.11
金属くず	54.62	0.04
合計	138,534.15	100.00

教えて! エコパーク先生!



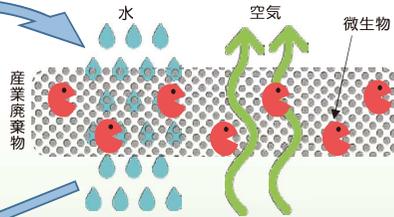
みなさんこんにちは!

前は産業廃棄物がきれいになるためには、水をまいて汚れを洗い流すということを勉強しましたね。今回は、その汚れた水がどうなるのか勉強しましょう。

前回の復習



今回の勉強を始める前に、少し前回の復習をしましょう。産業廃棄物は、処分場の中で水や空気にふれると汚れが洗い出されたり、微生物で分解されて安定化が促進されるんですけどね。産業廃棄物を通過した汚れた水は、最下部にある浸出水集排水管を通して浸出水処理施設で処理されます。



浸出水処理施設はすぐ隣にあるんだ。大きな建物だね。

どうやって水をきれいにするの?

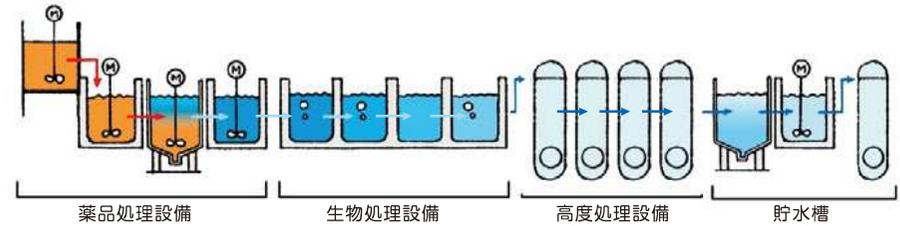


浸出水処理施設に送られた汚れた水は、いろいろな薬品で処理し、微生物に汚れを食べてもらったあと、消毒したりしてきれいな水になります。



浸出水処理施設の構造

※イメージ図



水の中の汚れを微生物に食べさせて、無害なガスと水に分解します。



微生物が食べられない汚れを物理的に(活性炭に吸着させて)除去します。



きれいになった水を貯める場所。この水が処分場内の散水に使われます。



作業員による毎日の点検やモニターの監視により、計画的な水処理が可能となっています。

きれいになった水はどうなるの?

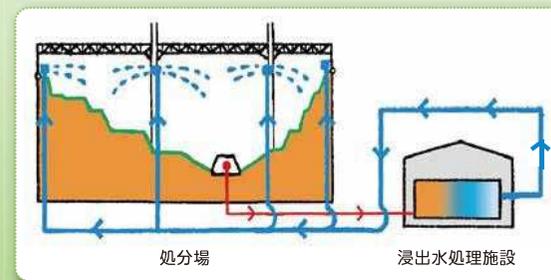


多くの処分場では、きれいになった水を川や海に流していますが、「エコパークかごしま」では、処分場内の産業廃棄物に散水する水として循環利用しています。

外には流さず循環利用していて、環境にもやさしい施設なんだね。



水の循環利用



そのとおり。処理した水は外には流しませんが、外に流しても問題のない水質基準まできれいになっていますよ。

